

## 食品廃棄物を活用したサーキュラーエコノミーの取り組みについて

当社は、ヤンマーホールディング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長 山岡健人）のグループ会社であるヤンマーマルシェ株式会社（本社：兵庫県尼崎市 代表取締役社長 山岡照幸、以下、「ヤンマーマルシェ」）とヤンマーeスター株式会社（本社：滋賀県米原市、代表取締役 赤澤輝行、以下、「ヤンマーeスター」）と連携し、ヤンマーeスター製のバイオコンポスター「YC100」（以下、「YC100」）を活用したサーキュラーエコノミー（循環経済）の取り組みを開始いたしましたので、お知らせいたします。

京都セントラルキッチン（住所：京都府綴喜郡井手町 以下、「京都CK」）で排出される食品廃棄物は「YC100」により発酵分解され、ミネラル豊富な生成物となります。この生成物をヤンマーeスターの特約店である株式会社バイオセラーが回収し、堆肥化し、ヤンマーマルシェのパートナー生産者により活用され農作物が生産されます。このようにして生産された農作物は全量京都CKで加工され、梅の花グループの各店舗で利用される循環型リサイクルシステムを構築いたしました。京都CKでの取り組みを、現在では久留米セントラルキッチン（住所：福岡県久留米市）においても開始いたしました。

この取り組みでは、生産者様においては、ヤンマーマルシェからの栽培サポートを受けると同時に、上記の堆肥利用による化学肥料の削減など、より持続性の高い農法への転換が可能になります。

今後とも梅の花グループは、「生産者と共に」をテーマに持続可能な社会の実現に向け取り組みを行ってまいります。



循環型リサイクルシステムイメージ



バイオコンポスター「YC100」久留米CK

バイオコンポスター「YC100」につきましては、下記のサイトをご参照ください。

URL：<https://www.yanmar.com/jp/about/company/e-stir/products.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 梅の花 経営計画室 担当 塚本 E-mail：press@umenohana.co.jp